

伊丹市議会

議会報告会

実施報告書

令和6年5月19日開催

目 次

1	開催概要	1
2	一般会計予算等審議報告	2
3	議会ツアー	1 4
4	参加者からの主な質問	1 8
5	アンケート集計結果	1 9
6	報告会の検証	2 4

1 開催概要

(1) 開催日時、会場および参加者数

開催日	令和6年5月19日(日)	
会場	伊丹市議会本会議場	
開催時間	午前10時～12時	午後3時～5時
参加者数	22名	22名

(2) 出席議員

午前	戸田 龍起、泊 照彦、北原 速男、齊藤 真治、大津留 求、 服部 好廣、永松 敏彦、高橋 あこ、鈴木久美子、土井 秀勝、 花田康次郎、新内 善雄、前田伸一郎、鈴木 隆広
午後	竹村 和人、加藤 光博、高塚 伴子、杉 一、篠原 光宏、保田 憲司、 山藺 有理、川井田清香、岸田真佐人、加柴 扶美、松浦 晴美、 大江 ひろと、森 華奈子、原 直輝

(3) 役割分担

	午前	午後
正副議長	戸田 龍起	竹村 和人
運営責任者	齊藤 真治	篠原 光宏
司会	北原 速男	川井田清香
報告者(総務政策)	泊 照彦	大江ひろと
報告者(文教福祉)	鈴木久美子	岸田真佐人
報告者(都市企業)	永松 敏彦	山藺 有理
記録作成・写真	服部 好廣	原 直輝
スライド操作・記録作成・写真補佐・音響映像等機器操作補佐	前田伸一郎	杉 一
受付	花田康次郎、大津留 求	加柴 扶美、保田 憲司
4階誘導	高橋 あこ、鈴木 隆広	高塚 伴子、松浦 晴美
3階誘導	土井 秀勝、新内 善雄	加藤 光博、森 華奈子

(4) 報告会次第

開会	・挨拶 (午前) 議長 (午後) 副議長
議会報告	・一般会計予算等審議報告 ①総務政策分科会 ②文教福祉分科会 ③都市企業分科会 ・質疑応答
閉会	・挨拶 (午前) 議会改革検討特別委員会副委員長 (午後) 議会改革検討特別委員会委員長

※閉会後に議会ツアーを開催。

2 一般会計予算等審議報告

(※報告者の発言用原稿をもとに作成しており、当日の報告内容と一致しない部分があります。)

伊丹市議会 第4回 議会報告会

令和6年5月19日
午前の部 10:00~
午後の部 15:00~

伊丹市議会 第4回 議会報告会

注意事項

- 説明中、私語は慎んでください。
- スマートフォン・携帯電話をお持ちの方は、音が鳴らないよう、マナーモード設定に切り替えてください。
- 撮影等は可能ですが、参加されている市民の方が映り込まないようお願いいたします。
- SNS等での投稿は構いませんが、誹謗中傷や一部切り取りによる誤解が生じるような投稿は避けてください。
- SNS等での投稿では #伊丹市議会、#伊丹市議会 議会報告会 をお願いします。
- 不規則発言・不適切発言については、伊丹市議会での会議と同じ基準にて判断いたします。
- 議場内設備備品に必要以上、触れないようお願いいたします。

伊丹市議会 第4回 議会報告会

令和6年度当初予算 総務政策分科会 座長 泊照彦(午前) 副座長 大江 広人(午後)

いて説明申し上げます。

ただいま、紹介されました総務政策分科会座長(副座長)を務めました泊照彦(大江ひろと)です。

2月15日から3月26日までの間の41日間、令和6年第1回定例市議会が開催され、私が座長に、副座長の大江分科員、杉分科員、保田分科員、松浦分科員、新内分科員、鈴木隆広分科員、服部分科員の計8名の構成メンバーで3月8日と3月11日の2日間にわたり総務政策分科会を開催し、所管事項の審査に当たりましたので、その内容につ

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会

令和6年度当初予算 主要事業の概要

- 1.新庁舎整備事業**
旧庁舎跡地の地下躯体整備及び駐車場の整備工事を実施するほか、市民広場の外構工事、防災備品の調達等を実施
- 2.公共施設等への太陽光発電設備設置事業**
再生エネルギー設備の導入ポテンシャル調査の結果を踏まえ、計画的な太陽光発電設備工事及び実施設計委託を実施
- 3.EV充電器(急速充電・普通充電)導入事業**
民間活力により、市役所本庁舎に急速充電器1台を設置するほか、その他施設で導入に向けたポテンシャル調査を実施
- 4.阪神・淡路大震災30年啓発事業**
阪神・淡路大震災から30年を契機に、防災啓発イベントを実施

事業概要の1番、新庁舎整備事業から始まり、8番のその他の主な質疑内容まで、順序に従って審査してまいりました。

まず、総務政策分科会に分担されました令和6年度当初予算の主要事業の概要から説明申し上げます。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会

令和6年度当初予算 主要事業の概要

- 5.物資備蓄事業**
インフラ断絶時における避難所環境向上を図るため、発電機・段ボールベッド・トイレキットの備蓄を強化
- 6.化学車・救急車更新整備事業**
消防車両整備計画に基づき、東消防署に化学車と救急車を整備
- 7.消防救急デジタル無線設備の更新整備**
消防救急デジタル無線の老朽化による機能障害防止等のため、更新整備を実施
- 8.その他の主な質疑内容**

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会
事業名 新庁舎整備事業 18億9,881万円

■ 事業内容

- ◆ 旧庁舎跡地の地下躯体整備及び駐車場の整備工事
- ◆ 市民広場の外構工事
- ◆ 防災備品の調達等

令和7年3月グランドオープン！
市民広場は災害時の
応急災害活動拠点に！



新庁舎屋上から見た工事の様子

■ 事業内訳

新庁舎整備工事	9億5,128万円
外構整備工事	8億5,775万円
備品購入費 他	8,978万円

1. 新庁舎整備事業ですが、事業費 18 億 9,881 万円で、事業内容としては旧庁舎跡地の地下躯体整備及び駐車場の整備工事、市民広場の外構工事、防災備品の調達等です。一昨年の 11 月 28 日に本庁舎が完成しオープン。グランドオープンは、来年令和 7 年 3 月となります。防災備品の倉庫、市民広場は災害時の応急災害活動の拠点となります。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会
事業名 公共施設等への太陽光発電設備設置事業 3億7,417万円

■ 事業内容

- ◆ 設置工事
 - ・ 小学校5校 (緑丘・桜台・天神川・池尻・鴻池)
 - ・ 中学校1校 (荒牧)
- ◆ 設置に向けた設計委託業務
 - ・ 小学校4校 (伊丹・神津・瑞穂・昆陽里)
 - ・ 中学校2校 (西・北)

市施設の脱炭素に向けて！



新庁舎屋上の太陽光発電設備

■ 事業内訳

「当初予算」委託料	1,579万円
「補正予算」工事請負費	3億5,838万円

2. 公共施設等への太陽光発電設備設置事業ですが、事業費 3 億 7,417 万円で、事業内容として再エネ設備の導入ポテンシャル調査の結果を踏まえて、計画的に太陽光発電設備設置工事 (小学校 5 校、中学校 1 校) 及び実施設計委託業務 (小学校 4 校、中学校 2 校) が伊丹市施設の脱炭素に向けて実施されます。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会
事業名 EV充電器(急速充電・普通充電)導入事業 92万円<新規>

■ 事業内容

- ◆ 公共施設・市内民間施設に公共用EV充電器の導入
 <EV充電器が導入される公共施設>
 市役所本庁舎・公園管理事務所
 昆虫館・小学校給食センター

EV普及促進に向けて！



EV公用車

■ 事業内訳

EV充電器啓発物品作成委託料	14万円
システム利用料及び工事費	78万円

3. EV 充電器 (急速充電・普通充電) 導入事業ですが、事業費として 92 万円が計上されています。こちらは、今年度からの新規事業となります。事業内容として、もうすでにイオンモール伊丹昆陽やイオンモール伊丹に設置されていますが、今後、公共施設に EV 充電器設置に向けたポテンシャル調査が実施されます。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会
事業名 阪神・淡路大震災30年啓発事業 25万円 <新規>

■ 事業内容

- ◆ 阪神・淡路大震災を知らない若年層を中心に、震災の教訓と復興、今後の災害発生時に自助・共助意識等の啓発を目的とした防災教習
- ◆ 実施時期：令和6年度8月中旬
- ◆ 開催場所：伊丹市立図書館「ことば蔵」

災害時の自助・共助意識等の啓発を目的に！



防災センターでの啓発



伊丹市立図書館「ことば蔵」

■ 事業内訳

講師謝礼	8万円
展示品制作他	17万円

4. こちらも今年度の新規事業となりますが、阪神・淡路大震災30年啓発事業として25万円が計上されています。事業内容として、令和 7 年 1 月に阪神・淡路大震災から 30 年を迎えることにより、大震災を知らない若年層を中心に、震災の教訓と今後の災害発生時に向けた自助・共助の啓発を目的とされた防災教習が、令和 6 年 8 月中旬に市立図書館「ことば蔵」で開催されます。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会
事業名 物資備蓄事業 341万円 【拡充】

■ 事業内容
 ◆ 能登半島地震（R6.1.1発生）で、要配慮者を中心とした避難生活での2次被害リスクが浮き彫りとなったため、避難所環境の向上に向け、発電機・段ボールベッド・トイレキットの備蓄を強化する。

■ 事業内訳
 備品購入費 116万円
 消耗品費 225万円

災害発生への備え！



段ボールベッド・間仕切りテント
簡易トイレ

5. 発災時への備えとして物資備蓄事業の拡充が 341 万円予算化され、事業内容としては、本年 1 月 1 日に発災しました能登半島地震で、要配慮者を中心とした避難生活での 2 次被害リスクが浮き彫りになったため、避難所環境をもう一度見直し、環境改善に向けた発電機・段ボールベッド、トイレキットの備蓄の強化が図られます。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会
事業名 化学車・救急車更新整備事業 4,093万円

■ 事業内容
 ◆ 東消防署に化学車と救急車の整備

■ 事業内訳
 化学車（債務負担行為額 R7年 1億1,656万円）
 救急車 4,085万円
 公課費（重量税）他 8万円

消火・救急事案に伴う被害の更なる軽減に！



化学車
救急車

6. 化学車・救急車更新整備事業ですが、事業費として、4,093 万円が計上され、消防車両整備計画に基づいて定期的に車両が整備されることにより、化学車と救急車が東消防署に配備されます。救急車については、現在 5 台稼働しており、令和 5 年の 1 年間での出動件数は 12,320 回を記録されています。化学車は令和 7 年度に整備予定であり、債務負担行為額として、1 億 1,656 万円が計上されます。債務負担行為とは、予算は単一年度完結するのが原則ですが、1 つの事業や事務が単年度で終了せずに後の年度においても「負担＝支出」をしなければならない場合には、予め、後の年度の債務を約束することを予算で決めておくことを債務負担行為と言います。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会
事業名 消防救急デジタル無線設備更新整備 3億3,285万円

■ 事業内容
 ◆ 災害時における消防活動上の情報通信手段であり、また、消防業務における通信連絡設備である消防救急デジタル無線設備の更新

■ 事業内訳
 無線設備、機器購入費 3億3,285万円
 【債務負担行為額 令和6年～7年 3億3,285万円】

機器の老朽化 119番通報の対応の効率化



消防救急無線の概要

7. 消防救急デジタル無線設備の更新整備事業として、令和 6 年度と 7 年度の 2 ヶ年での債務負担行為額として、3 億 3,285 万円計上され、事業内容として災害時における消防活動上の情報通信手段で、消防業務における通信連絡設備である消防救急デジタル無線設備の更新がされます。機器の老朽化、119 番通報の対応の効率化のためであり、各地の消防本部で通信指令業務を共同運用する動きが進んでいます。本市はすでに、平成 23 年より尼崎市との共同運用がされていますが、人口の減少や消防署員の担い手不足が進む中で、総務省消防庁も財政支援しており、能登半島地震では、災害対応の向上を目指した広域化の重要性も認識されてきています。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会

その他の主な質疑内容

■ 総合政策部

- ◆ 鴻臚館の利用状況と今後の活用策
- ◆ 移住・定住促進に向けた方策
- ◆ 公共施設の統合・再編に係る業務で培われたノウハウの内容や、床面積の削減目標値を設定し続ける理由
- ◆ 第6次伊丹市総合計画後期実施計画策定における手法
- ◆ 住宅向け太陽光パネル等共同購入支援事業による温室効果ガス排出量削減に向けた効果
- ◆ 事業所向け太陽光パネル共同調達事業について、地域金融機関等との連携方法や事業者が設備導入することのメリット

8. その他の主な質疑内容ですが、特に時間を要した質疑としまして、総合政策部では、移住定住促進に向けた方策や第6次伊丹市総合計画後期実施計画策定における手法の在り方が問われたのを始め、事業所向けや住宅向け太陽光パネル等共同購入支援事業、共同調達事業等の事業者が設備導入することのメリットと温室効果ガス排出量削減に向けた効果が問われました。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会

その他の主な質疑内容

■ 総合政策部

- ◆ 体験型環境啓発イベント実施による効果
- ◆ 脱炭素社会実現に向けた地球循環共生事業の実施目的や自然環境保全再生プロジェクトの事業内容
- ◆ 公共の里親プロジェクト（福寿草園）市民や企業がとんぼから育てた幼虫を飼育中の飼育箱の中へ投入します。
- ◆ 海の森プロジェクト（福寿草園）市民や企業がとんぼ（福草の一種）の卵を産卵等を行い緑生域を保全・再生します。
- ◆ 公用車の電動化への更新に対する考え方
- ◆ 住民基本台帳関連業務システムの改修内容やガバメントクラウドのシステム障害発生時の対応方法
- ◆ A Iを活用することに対する市の考え方

また、A IやCPU管理による住民基本台帳関連業務システムの改修内容やガバメントクラウドのシステム障害発生時の対応方法が問われています。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会

その他の主な質疑内容

■ 総務部

- ◆ 令和6年度実施予定の統計調査の内容
- ◆ 市有地売却予定地のうち、公園に隣接する土地を公園用地としての利活用ではなく売却することに至った経緯
- ◆ 新庁舎整備事業の工期が当初の予定より半年間延長となる影響や、市民広場の活用方法
- ◆ 職員確保に向けた具体的な取組内容や採用情報の発信媒体にInstagramを利用する理由
- ◆ メンタルヘルス等の不調がある職員の把握状況とその対応方法

総務部では、地方公務員離れの時代に突入し、これからの市職員の確保に向けた具体的な取組内容や、採用情報の発信媒体にInstagramを利用する理由や、メンタルヘルス等の不調がある職員の把握状況とその対応方法が問われました。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 総務政策分科会

その他の主な質疑内容

■ 総務部

- ◆ 危機管理室に女性職員を増やすための方策
- ◆ 避難所運営について、平常時から女性の視点に特化した避難所運営に係る手法やそれに係る啓発の取組内容
- ◆ いたみ災害サポート登録制度に基づき活動した際の費用負担の有無と、登録数を増やしたい分野
- ◆ 発災直後の家屋損壊時への支援の有無
- ◆ 庁舎敷地内に整備する市民広場を災害ボランティアの活動拠点とする際の具体的な受入体制

災害時の対応として、危機管理室に女性職員を増員するための方策や、避難所運営面で女性の視点に特化した避難所運営に係る手法や、それに係る啓発の取組内容、いたみ災害サポート登録制度に基づき活動した際の費用負担の有無と、登録数を増やしたい分野が問われています。

その他の主な質疑内容

■ 財政基盤部

- ◆ 森林環境譲与税の使途や、航空機燃料譲与税の譲与基準見直しによる影響
- ◆ 普通交付税と臨時財政対策債の合計額が前年度比で減額となる要因
- ◆ 財政調整基金を活用して新規施策を実施することへの見解
- ◆ 定額減税が実施されない場合の個人市民税と営業所得の動向
- ◆ 法人市民税と固定資産税が前年度比で増額となる理由

財政基盤部では、森林環境譲与税の使途や、航空機燃料譲与税の譲与基準見直しによる影響や、財政調整基金を活用して新規施策を実施することへの見解が問われています。

その他の主な質疑内容

■ 会計室

- ◆ 財務会計システム更新について、債務負担行為期間が長期に渡る理由や、更新による業務の効率化や省力化の具体的内容

■ 選挙管理委員会事務局

- ◆ 共同利用施設の集約化による投票所数への影響や、選挙従事者管理システムの内容

■ 消防局

- ◆ 救急車で医療機関への収容時間短縮に向けた具体策や、マイナンバーカードを活用した救急搬送業務の対応状況
- ◆ ネット119緊急通報システムの登録者数のうち、聴覚・言語機能等に障がいがある方の対応方法や、活用における課題



市消防局HPより

会計室の審査では、財務会計システム更新について、債務負担行為期間が長期に渡る理由や、更新による業務の効率化や省力化の具体的内容が問われ、選挙管理委員会事務局では、共同利用施設の集約化による投票所数への影響や、選挙従事者管理システムの内容が問われました。消防局では、救急車で医療機関への収容時間短縮に向けた具体策や、マイナンバーカードを活用した救急搬送業務の対応状況が問われるとともに、ネット119緊急通報システムの登録者数のうち、聴覚・言語機能等に障がいがある方の対応方法や活用における課題が問われました。

登録者数のうち、聴覚・言語機能等に障がいがある方の対応方法や活用における課題が問われました。

その他の主な質疑内容

■ 条例案件等

- ◆ 議案第24号（個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正）
 - ✓ 特定個人番号を利用する事務において、医療情報が漏洩する可能性
 - ✓ マイナポータルに登録することが生活保護制度の受給要件となるのか
- ◆ 議案第26号（会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正）
 - ✓ 勤勉手当支給による当初予算見込み額や人事評価の結果が反映されるのか

次に、条例案件等に関する質疑です。議案第24号（個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正）ですが、特定個人番号を利用する事務において、医療情報が漏洩する可能性や、マイナポータルに登録することが生活保護制度の受給要件となるのかが問われました。議案第26号（会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正）についてですが、勤勉手当支給による当初予算見込み額や人事評価の結果が反映されるのかが問われています。

その他の主な質疑内容

■ 条例案件等

- ◆ 議案第29号（手数料条例の一部改正）
 - ✓ 浮き屋根式特定屋外タンク貯蔵所の設置見込み
- ◆ 議案第41号（市税条例の一部改正）
 - ✓ 特例措置の内容と申請方法

議案第29号（手数料条例の一部改正）、議案第41号（市税条例の一部改正）では、特例措置の内容と申請方法が問われましたが、いずれの議案や事業も含め、総務政策分科会全分科員の質疑が行われました。

以上、総務政策分科会の審査報告とさせていただきます。

令和6年度当初予算
文教福祉分科会
座長 鈴木 久美子(午前)
副座長 岸田 真佐人(午後)

文教福祉分科会座長(副座長)の鈴木久美子(岸田真佐人)です。私から文教福祉分科会に付託されました主な事業の概要並びに分科会審査における質疑の内容についてご報告いたします。

事業名 学校体育館空調設備整備事業 5億1,640万円
【債務負担行為額 令和7年度 6億2,840万円】〈教・拡充〉

- ◆体育活動や部活動時等の熱中症予防
- ◆避難所環境の向上
- ◆令和6・7年度の2カ年で
全市立小・中・高等学校に設置



設置後のイメージ

はじめに、学校体育館空調設備整備事業についてです。事業費は、工事請負費と設計委託料合わせて5億1,640万円。事業概要は、学校体育館における体育活動や部活動時等の熱中症予防と避難所環境の向上を目的としています。令和6・7年度の2カ年で、全市立小・中・高等学校に空調設備を設置します。令和6年度に小学校6校・中学校4校、令和7年度に小学校10校、中学校4校、高等学校1校への設置を行うものです。なお、小学校1校は、令

和5年度に先行実施済みです。

分科会審査におきましては、空調設備の仕様と、光熱費の見込額が問われたほか、災害時における停電対策がただされました。

事業名 不登校対策パッケージ事業 9,981万円 〈教・拡充〉

- ◆不登校対策支援員、スクールカウンセラー、
スクールソーシャルワーカー等の専門職を配置
- ◆チームによる不登校対策の実施
- ◆居場所づくり、未然防止、登校支援など早期対応
- ◆教育支援センター「やまびこ」との連携
- ◆保護者からの教育相談体制の強化

次に、不登校対策パッケージ事業についてです。事業費は、9,981万円。事業概要は、児童・生徒一人ひとりの状況に応じた対応を充実させるため、不登校対策支援員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門職員を配置するとともに、多角的な視点をもつチームによる不登校対策を図り、学校における居場所づくりなど不登校の未然防止や、登校支援などの早期対応に努めつつ、別室登校や教育支援センター「やまびこ」と連携した支援、保護者からの教育相談体制の強化を図るものです。

分科会審査におきましては、不登校児童・生徒支援員配置の在り方や、各学校における長期欠席理由の確認方法、また教育相談事業費が前年度と比較して増額となる要因やオンラインによる相談体制の導入可否が問われました。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 文教福祉分科会
事業名 私立保育所整備事業 4億3,592万円 **〈教:継続〉**

- ◆保育所等施設整備事業補助金を交付
- ◆保育需要の増加に対応
- ◆保育需要の高い地域に対応
- ◆60名規模の保育所2施設を新設



次に、私立保育所整備事業についてです。事業費は、保育所等施設整備事業補助金4億3,592万円。事業概要は、保育需要の増加に対応するため、保育需要の比較的高い地域において、60名規模の保育所2施設を新設するものです。

分科会審査におきましては、補助金の交付要件や就学前施設への監査の実施状況が問われました。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 文教福祉分科会
事業名 保育人材確保事業 7,733万円 **〈教:拡充〉**

- ◆待機児童の解消
- ◆子どもを安心して育てることができる環境整備
- ◆民間事業者の保育人材確保を支援
- ◆4つの事業を実施
- ◆教育ローン返済費用を追加



次に、保育人材確保事業についてです。事業費は7,733万円です。事業概要は、待機児童の解消を目指すとともに、子どもを安心して育てることができる環境整備を行うため、民間事業者の保育人材確保を支援するため、4つの事業を実施するもので、令和6年度から、教育ローン返済費用が補助対象に追加されました。

分科会審査におきましては、認可外保育施設等の保育料無償化が終了することの周知の有無がただされたほか、奨学金返済支援事業の利用見込み者数が問われました。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 文教福祉分科会
事業名 学校給食無償化等事業 3億3,365万円 **〈教:新規〉**

- ◆子育て世帯の負担軽減
- ◆教育費負担が大きい中学生の学校給食費を無償化
- ◆小学生は、食材費単価上昇分を支援



(中学校給食の様子)

次に、学校給食等無償化事業についてです。事業費は、交付金と委託料合わせて3億3,365万円。事業概要は、子育て世帯の負担を軽減するため、教育費の負担が大きい中学生については、学校給食費の完全無償化を実施し、小学生の学校給食費については、食材費の物価上昇分を公費で負担するものです。

学校給食の無償化については、令和4年6月定例会において国に対する「学校給食の無償化を求める意見書」を伊丹市議会全会一致で可決しています。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 文教福祉分科会
事業名 民間児童クラブ誘致事業 2,520万円 **〈教:新規〉**

- ◆児童クラブ利用者数は増加傾向
- ◆民設民営の児童クラブを誘致
- ◆児童クラブ運営事業全体における定員の増加
- ◆多様化するニーズに対応



次に、民間児童クラブ誘致事業についてです。事業費は、2,520万円。事業概要は、児童クラブ利用者数が増加傾向にあるため、伊丹市が運営する児童クラブにおいて、稲野児童クラブの増設、南児童クラブの専用棟整備を進めていますが、更なる定員の増加を目指すとともに、多様化するニーズに対応したサービスの拡充を行うため、民間事業者に対し、補助金を交付するものです。

分科会審査におきましては、定員に満たない場合の開設の可否と、学校敷地外に設置することへの見解、さら

には、児童クラブまでの移動手段がただされました。

事業名 産後ケア事業の拡充 724万円 <健:拡充>

- ◆産後の体調や育児への不安をサポート
- ◆宿泊型・通所型サービス施設の追加
- ◆必要に応じて利用できる体制の構築
- ◆通所型サービスの利用時間延長



産後ケア事業の拡充についてです。事業費は、委託料724万円。事業概要は、産後の体調や育児に不安を抱える産婦を支援するため、産後ケア事業を拡充するもので、宿泊型・通所型サービスを利用できる施設として、市民の分娩利用が多い近隣市の医療機関を追加し、出産後の母子が必要に応じてサービスを利用できる体制を整えます。通所型サービスについては、利用者からの要望をふまえ、新規施設での利用時間を現行の2時間から1時間延長して3時間とし、安心して子育てができるように支援するもので

す。

分科会審査におきましては、産後ケア事業の利用回数を増加することの可否が問われました。

事業名 地域密着型サービス施設等整備補助事業
4億27万円(県補助率10/10) <健:継続>

- ◆住み慣れた地域で日常生活を維持
- ◆地域密着型サービス介護施設整備費補助
- ◆地域医療介護総合確保基金活用
- ◆介護施設4種6施設の補助を実施



次に、地域密着型サービス施設等整備補助事業についてです。事業費は、4億27万円。事業概要は、高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で日常生活を維持できるよう、地域密着型サービスの介護施設整備に必要な工事費等について、地域医療介護総合確保基金、兵庫県による補助率10/10を活用して、4つのサービス種別、計6施設の補助を実施しようとするものです。

国民健康保険事業 当初予算174億1,521万円

- ◆団塊の世代後期高齢移行により医療給付費減少
- ◆後期高齢者医療制度への支援金の増加
- ◆財政調整基金は減少
- ◆令和9年度に財政調整基金が枯渇する見込み
- ◆収納対策の取り組みを推進
- ◆令和12年度から県内統一標準保険料率へ移行

次に、国民健康保険事業についてです。当初予算額は、174億1,521万円。前年当初予算182億2,537万円で、約▲4.4%となっています。この要因は、令和6年度は団塊の世代の後期高齢への移行等により、一人あたり医療給付費が減少しているためです。一方で団塊の世代の後期高齢への移行に伴う後期高齢者医療制度への支援金の増加等により、一人あたり納付金額は前年度比で4.8%増加しています。また財政調整基金は、実質単年度収支の赤字傾向が続いているため、令和6年度以降の財政調整基金は減少

していく見通しです。現時点における収支見通しでは、令和9年度に財政調整基金が枯渇する見込みで厳しい財政状況となっています。そこで、伊丹市では、収納対策の取り組みを推進し、収納率は約96%となっています。また、令和12年度からは、県より示される県内統一の標準保険料率により課税しなければならないため、現行税率から標準保険料率への移行を「いつから」、「どれくらいずつ」、「いつまでに」行っていくのかを検討していく必要があります。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 文教福祉分科会

後期高齢者医療事業 当初予算 35億8,765万円

- ◆65歳以上高齢者に占める75歳以上高齢者の割合59.2%
- ◆75歳以上の構成割合が65歳から74歳の構成割合を上回る
- ◆後期高齢者医療制度の改正
- ◆給付費準備基金198億を全額活用

次に、後期高齢者医療事業についてです。当初予算額は、35億8,765万円。伊丹市の65歳以上高齢者に占める75歳以上高齢者の割合は令和6年度の計画値で59.2%となっており、今後更に上昇する見込みです。また、高齢者人口は微増し、高齢者の人口構成割合については、75歳以上の構成割合が65歳から74歳の構成割合を上回っています。後期高齢者医療制度においては、診療報酬の改定と合わせて2年ごとに保険料率を見直すこととされており、令和6年度は8回目の改定となります。今回の改定では、高齢者医療制度が出産育児一時金に係る費用の一部を支援する仕組みの導入と後期高齢者負担率の見直しが行われました。一人あたり医療給付費の増加や制度改正により保険料は増加しますが、給付費準備基金198億円を全額活用し増加の抑制を図っています。また、制度改正による急激な保険料の上昇を緩和するための激変緩和措置が講じられており、それらを踏まえた料率が算定されました。

伊丹市議会 第4回 議会報告会 令和6年度当初予算 文教福祉分科会

介護保険事業 当初予算184億700万円

- ◆保険給付費170億3,300万円
- ◆介護給付費は年々上昇
- ◆保険料基準額 月額7,200円に改定
- ◆フレイル予防・介護予防事業の実施
- ◆認知症施策の推進



介護保険事業についてです。当初予算額は、184億700万円。この内訳は、保険給付費170億3,300万円、地域支援事業費6億1,800万円となっており、いずれも前年度を上回る金額となっております。伊丹市の介護給付費の推移は、高齢者人口の増加、後期高齢者の割合の増加等により、年々上昇しています。第9期介護保険事業計画において保険料額の算定が行われ保険料基準額が月額7,200円となりました。この改正に伴う低所得層の負担軽減として所得段階を18段階へと多段階化し、合わせて保険料の軽減措置が講じられています。高齢者が健康を維持し、自立した生活を送ることができるよう、フレイル予防・介護予防事業を実施し、認知症施策としては、本人やその家族を支える「チームオレンジ」の設置準備を進め、「もの忘れ・フレイル検診事業」を推進するものとなっております。分科会審査におきましては、要介護認定審査に要する期間を短縮できないのかが問われたほか、認知症本人等を支える「チームオレンジ」をコーディネートする人材がただされた他、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施や、栄養面での支援方法が問われました。

文教福祉分科会からの報告は以上です。

令和6年度当初予算
都市企業分科会
座長 永松 敏彦(午前)
副座長 山藪 有理(午後)

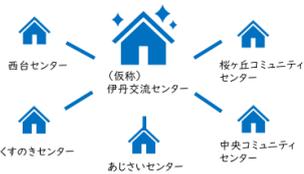
令和6年度当初予算、都市企業分科会の報告について都市企業分科会座長（副座長）の永松 敏彦（山藪有理）がご報告いたします。

都市企業分科会では、市民自治部、都市活力部、都市交通部、市立伊丹病院、上下水道局、交通局、ポートレース事業局の所管事項の審査を行っています。本日は時間の関係上、関連する部局の主要事業5つの内容と市立伊丹病院、交通局の経営状況についてご報告いたします。

事業名：(仮称)伊丹交流センター整備事業 4億859万円 【継続】

事業内容：

- ◆伊丹小学校区内の5つの
共同利用施設等の機能集約
- ◆新施設供用開始に向け、旧若松
団地跡地を活用し建設



スケジュール(予定)

	R.4年度	R.5年度	R.6年度	R.7年度
新施設		美 築 設 計	諸 手 続・建 物 建 設 工 事	引 越 供 用 開 始
旧施設				5 箇 年 間 断

はじめに、(仮称)伊丹交流センター整備事業 4 億 859 万円についてですが、伊丹小学校区内の西台センター、くすのきセンター、あじさいセンター、中央コミュニティセンター、桜ヶ丘コミュニティセンターの5つの共同利用施設等の機能集約を図り、令和7年度の新施設供用開始に向け、旧若松団地跡地を活用した(仮称)伊丹交流センターの建設工事等を行います。今後のスケジュールについてですが、新施設では令和6年度は諸手続・建物建設工事・引越・令和7年供用開始を目指します。

分科会の質疑では、入札不調の状況と今後のスケジュールについて意見が交わされました。

事業名：いたみ花火大会事業 3650万円 【継続】

事業内容：

- ◆8月第4土曜日に猪名川河川敷にて開催
- ◆ふるさと寄附の返礼品として花火を間近に鑑賞できる特別観覧席を今年度拡充
- ◆安全・安心に開催するための方策を関係機関と協議し実施

令和5年度観覧席からの花火



次に、いたみ花火大会事業 3,650 万円についてですが、観光振興と中心市街地のにぎわい創出を図るため、8月の第4土曜日に猪名川河川敷にて「いたみ花火大会」を開催します。昨年新たな取組として実施をした、ふるさと寄附の返礼品に花火を間近で鑑賞できる特別観覧席を今年度拡充します。また、安全・安心に花火を楽しんでいただくための方策等について、関係機関と協議を行い実施します。

事業名：スカイパーク整備保全事業 599万円 【継続】

事業内容：

- ◆伊丹スカイパーク内にある「つつじの丘」
- ◆つつじを植樹整備して一定年数が経過
- ◆景観を維持するためつつじの補植実施し
来園者を楽しんでもらえるような
景観維持を目指す。

開園当初のつつじ開花状況



3 つ目に、スカイパーク整備保全事業 599 万円ですが、伊丹スカイパーク内にある「つつじの丘」は、広さ約 2,500 m²の斜面に伊丹市の市民の花であるつつじを植樹しており、春には丘一面に咲くつつじの花が名所となっています。整備より一定年数が経過していることから、今後も来園者を楽しんでもらえるような景観を維持していくためにヒラドつつじの補植を実施します。

分科会の質疑では、補植への市民参画について意見が交わされました。

事業名: 昆陽池公園トイレ改修・更新事業 1億7百76万円 【継続】

事業内容:

◆経年劣化している昆陽池公園の多目的広場トイレを
だれもが安心して快適に使える「人と環境にやさしいトイレ」に更新

【人と環境にやさしいトイレの特徴】

- 1、だれもが使いやすく、人にやさしい
- 2、自然エネルギーを活用し、環境にやさしい
- 3、安全・安心で災害時でも使える

外観完成イメージ



以上を目指し整備されます。

分科会では、入札不調になった要因と今後のスケジュールについて確認が行われました。

4つ目に、昆陽池公園トイレ改修・更新事業1億776万円ですが、経年劣化している昆陽池公園の多目的広場トイレを、公園の景観に調和し、環境にやさしく、災害にも対応した、だれもが安心して快適に使える「人と環境にやさしいトイレ」に更新をします。

新しいトイレの特徴は、

- 1、だれもが使いやすく、人にやさしい
- 2、自然エネルギーを活用し、環境にやさしい
- 3、安全・安心で、災害時でも使える

事業名 人工衛星画像を活用した広域漏水調査事業 283万円 【新規】

事業内容:

◆兵庫県下の27事業体が参加する共同事業
◆人工衛星から漏水疑い箇所を抽出し、早期に漏水箇所を修繕する

衛星から漏水をみつけるイメージ図



音聴による現場調査

5つ目に、人工衛星画像を活用した広域漏水調査事業283万円についてですが、兵庫県下の27事業体が参加する共同事業で、人工衛星からマイクロ波を射出し、地下3メートル程度まで透過した画像を撮影、漏水疑い箇所を従来の音聴による現場調査を実施します。漏水可能性の高い配管部だけに漏水調査対象を絞り込めるため、現場調査を大幅に効率化することが可能となります。

分科会では、調査規模やスケジュール、巡回する人員配置について意見が交わされました。

伊丹市各公営企業会計 病院事業会計

事業内容:

◆昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症は病院経営に影響を及ぼし、市立伊丹病院においても病棟クラスターが発生。入院制限が余儀なくされ、結果、入院患者数の確保が難しい。
◆統合新病院整備は2027年グランドオープンを目指し、
・東棟、職員宿舎、保育所棟、立体駐車場を建設
・医療機器の整備及び機器等の移送を行う



新病院イメージ図

また、既存病院の部分解体を実施し、西棟の整備工事に着手します。

分科会では、前年度と比較して医業収益が減額となる理由や、薬品費が増額となる要因が問われたのを初め、正規職員と非正規職員の採用人数に対する見解が確認されました。

次に、病院事業会計についてですが、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症は病院経営に影響を及ぼしております。昨年5月に5類感染症に移行したものの依然感染力が強く、市民病院においても病棟内でクラスターが発生し、入院制限を余儀なくされた結果、予定の入院患者数の確保が難しい状況にあります。

統合新病院の整備においては東棟、職員宿舎、保育所棟、立体駐車場を建設し、医療機器の整備及び機器等の移送を行い、東棟にて仮設外来の運用開始を予定しています。ま

事業内容:

- ◆移動需要の高まりにより市バス利用者は回復傾向にあるが、回復スピードは鈍化しており、大きく増加することは望めない状況。
- ◆2024年2月に運賃改定を実施(大人:230円、小児:120円)
- ◆伊丹市では市内在住の小学生を対象に夏休み期間中、伊丹市営バス・阪急バス・阪神バスの伊丹市域を走行する路線乗り放題になる乗車券を販売予定。



に、夏休み期間中、伊丹市営バス全線と阪急バス・阪神バスの伊丹市域を走行する路線が乗り放題になる乗車券の販売を予定しており、次世代のバス利用者の増加を目指しています。

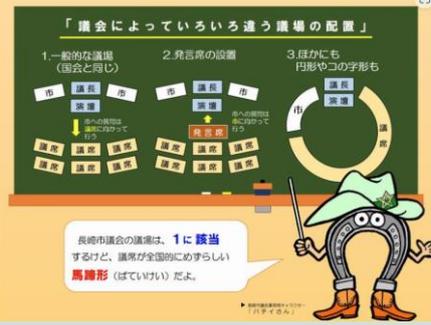
分科会の質疑では、大型乗合車両の更新費用が計上されていない理由や、保有台数を減車することの影響が問われたのを初め、乗務員の確保策がただされたほか、広告料収入増額に向けた取組内容が問われるとともに、市バス利用促進策について意見が交わされました。

最後に、交通事業会計についてです。コロナ禍が一定の落ち着きを見せ、移動需要の高まりに伴い、市営バス利用者数は回復基調が続いています。しかし、回復スピードは鈍化しており、今後さらに大きく増加することは望めない状況にあります。急激な物価高騰や賃金水準上昇により事業経費は増加し、本年2月には約29年ぶりとなる運賃改定を実施しましたが、令和6年度においても一層厳しい経営状況が続くものと予想されます。市では、隠れた需要の掘り起こしを図ることを目的に、市内在住の小学生を対象

議会ツアー開催にあたってのお願い

- 写真撮影の際には、他の参加者が写り込まないよう配慮をお願いします。
- ツアー終了後、そのまま解散となりますので荷物を持って移動をお願いします。(お忘れ物ございませんようご注意ください。お荷物のお預かりが必要な方は、事務局までお声がけください。)

本会議場

どのような使い方をする場所か	設備・機器の特徴など	その他
<p>議員たちが議論や決定を行う場所。</p> <p>年4回の定例会(3月,6月,9月,12月)と、臨時会(次の定例会までに議会の議決が必要になった時に開催)で使用される。</p> <p>条例案、予算案、決算認定、契約締結、人事同意、専決処分の承認、意見書の提出、会議規則の制定、決議案等、多岐にわたって議論し、決定を行う。</p> <p>議長の指名により発言することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議題の採決を行う時の賛成及び反対票は電子採決にて行われる。 ・発言席(質問席)の演壇内及び、議長席向かって左側に設置しているモニターに質問の残り時間が表示される。 ・発言席(質問席)の演壇は登壇者の身長に合わせて、高さを変えることができます。(マイクの高さを合わせるため) 	<p>伊丹市議会の議場は①の形です。</p>  <p>「議会によっていろいろ違う議場の配置」</p> <p>1.一般的な議場 (国会と同じ) 市 議長 市 議長 市 議長 市 議長</p> <p>2.発言席の設置 市 議長 市 議長 市 議長 市 議長</p> <p>3.ほかにも円形やコの字形も</p> <p>長崎市議会の議場は、1に該当するけど、議場が全体的にめずらしい馬蹄形(ばていけい)だよ。</p>

議長室

伊丹市議会における議長、副議長の役割とは

- 議長と副議長は、伊丹市議会議員（現行定数28名）の中から選挙で選出されます。（地方自治法第103条議長の選出）地方自治法上、1期4年の任期。伊丹市議会は、申し合わせにより2年の任務。
- 議長は、円滑に諸会議（本会議、代表者会、議員総会）等を進め、そのほか議場の秩序保持や市議会の事務処理を行います。
- 伊丹市議会の代表者として、いろいろな会議や市民団体等の総会、市関係福祉団体の定期大会に出席したり、他の機関との協議をしたりします。
- 副議長は、議長の補佐役としてサポートし、議長が病気や出張などで不在の場合、議長の代わりを務めます。
- 12名の職員で構成されている市議会事務局の奥にあるこちらの部屋が、議長、副議長の執務室となります。普段からこの執務室で職務を執行されています。自治体によっては、議長室と副議長室を分けている議会も存在します。
- 議長室では、各党派選出の代表者会も開催されます。以上が議長・副議長室の説明です。

議員総会室

どのような使い方をする場所か	設備・機器の特徴など	その他
議員総会が行われる場所。 議員総会とは、伊丹市議会会議規則第154条第1項に基づき設置される会議。 議長が全議員を招集し開催する。 市政に関する事項または議会の運営等に関し、協議または調整を行うことを目的とする。 議員総会室は議員だけではなく市が開催される審議会などでも使われることがある。	座る配置(議長や当局)の説明。 各議員の席に設置しているマイクは発言者のみ使用する。	議員総会の開催は毎月25日なぜ25日なのか？ 昔は25日に報酬が手渡しだった為。

傍聴席

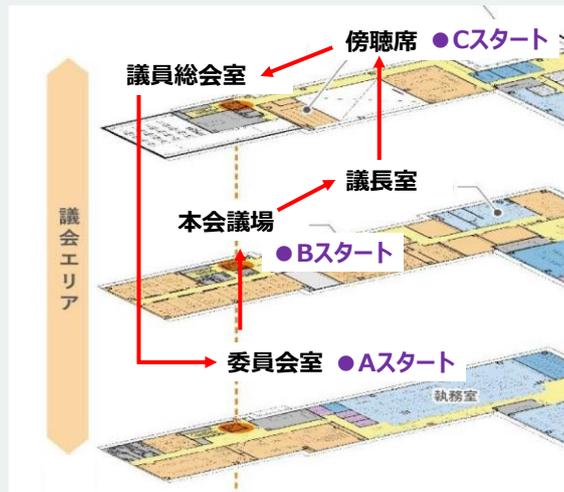
どのような使い方をする場所か	設備・機器の特徴など	その他
<ul style="list-style-type: none"> ●議員以外の方が本会議の状況を直接見聞きできる場所となります。 ●伊丹市議会の傍聴席は、 <ul style="list-style-type: none"> ・一般傍聴席67席 ・車椅子をご利用の方の傍聴席6席 ・児童又は乳幼児を同伴して傍聴できる親子傍聴席4席 ・記者席8席 を設けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●AIによる文字表示モニター 会議で発言される内容（議事内容）を、リアルタイムで自動に文字起こしし、天井から吊っているモニターに文字表示を行っています。 ●磁器ループ 傍聴席や親子傍聴席等の床下にアンテナを配線しており、直接、補聴器や人工内耳、専用受信機で聴くことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●傍聴の受付 市議会事務局で、所定の用紙に住所・氏名及び電話番号を御記入いただきます。（議会傍聴規則第6条） ●磁器ループ 補聴器・人工内耳を【T】に切替え、または専用受信機（貸出用5台）で聴くことができます。 専用受信機は傍聴受付時に市議会事務局で貸出。先着順。 ●委員会・委員協議会等の傍聴 本会議と同様、市議会事務局で受付後、傍聴ができます。 定員は10人となっています。

委員会室

どのような使い方をする場所か	設備・機器の特徴など	その他																														
<p>各種委員会を実施する場所 委員会とは...</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会で取り扱う問題は数が多く、内容も複雑多岐にわたっています。これを議員全員で一度に審議するよりも、いくつかの部門に分けて専門的に詳しく審査した方が能率的です。そこで「委員会」が設けられています。 ・伊丹市議会には、法律に基づいて常に設置されている「常任委員会」と、必要に応じ本会議の議決に基づいて設置される「特別委員会」とがあります。議会の運営に関する事項等を協議する「議会運営委員会」が法律に基づいて設置されています。 ・議員は、少なくとも一つの常任委員会に所属することになっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット中継実施 カメラとマイクの説明 ・答弁者の説明 ・傍聴席の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会、特別委員会一覧表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員会名</th> <th>所 管 事 項</th> <th>定 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務政策 常任委員会</td> <td>総合政策部・総務部・財政基盤部・会計室・遊学管理委員会・公平委員会・監査委員・農業委員会・認定養育師研修委員会・消防団の所管事項、その他いづれの委員会にも属さない事項</td> <td>10人以内</td> </tr> <tr> <td>文教福祉 常任委員会</td> <td>健康福祉部・地域医療体制整備推進班・教育委員会の所管事項</td> <td>10人以内</td> </tr> <tr> <td>都市企業 常任委員会</td> <td>市民自治部・都市活力部・都市交通部・伊丹病院・上下水道部、交通局・ポータル・事業部の所管事項</td> <td>10人以内</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員会の名称</th> <th>設 置 目 的</th> <th>定 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飛行機騒音対策 特別委員会</td> <td>飛行機騒音に関して自主する機体に対し機種の比較を行い、市民生活の安定を期することを目的とする。</td> <td>13人以内</td> </tr> <tr> <td>議会改革検討 特別委員会</td> <td>市民に開かれた議会の構築並びに議員の充実及び活性化を図るため、さらなる議会改革を検討し、推進することを目的とする。</td> <td>13人以内</td> </tr> <tr> <td>市立伊丹病院検討 特別委員会</td> <td>総合病院設置に向けての機体に対し機種の比較を行い、市民生活の安定を期することを目的とする。</td> <td>13人以内</td> </tr> <tr> <td>予算等審議 特別委員会</td> <td>一般会計・特別会計並びに企業会計の予算等を審議</td> <td>25人以内</td> </tr> <tr> <td>決算審査 特別委員会</td> <td>一般会計・特別会計並びに企業会計の決算を審議</td> <td>25人以内</td> </tr> </tbody> </table>	委員会名	所 管 事 項	定 数	総務政策 常任委員会	総合政策部・総務部・財政基盤部・会計室・遊学管理委員会・公平委員会・監査委員・農業委員会・認定養育師研修委員会・消防団の所管事項、その他いづれの委員会にも属さない事項	10人以内	文教福祉 常任委員会	健康福祉部・地域医療体制整備推進班・教育委員会の所管事項	10人以内	都市企業 常任委員会	市民自治部・都市活力部・都市交通部・伊丹病院・上下水道部、交通局・ポータル・事業部の所管事項	10人以内	委員会の名称	設 置 目 的	定 数	飛行機騒音対策 特別委員会	飛行機騒音に関して自主する機体に対し機種の比較を行い、市民生活の安定を期することを目的とする。	13人以内	議会改革検討 特別委員会	市民に開かれた議会の構築並びに議員の充実及び活性化を図るため、さらなる議会改革を検討し、推進することを目的とする。	13人以内	市立伊丹病院検討 特別委員会	総合病院設置に向けての機体に対し機種の比較を行い、市民生活の安定を期することを目的とする。	13人以内	予算等審議 特別委員会	一般会計・特別会計並びに企業会計の予算等を審議	25人以内	決算審査 特別委員会	一般会計・特別会計並びに企業会計の決算を審議	25人以内
委員会名	所 管 事 項	定 数																														
総務政策 常任委員会	総合政策部・総務部・財政基盤部・会計室・遊学管理委員会・公平委員会・監査委員・農業委員会・認定養育師研修委員会・消防団の所管事項、その他いづれの委員会にも属さない事項	10人以内																														
文教福祉 常任委員会	健康福祉部・地域医療体制整備推進班・教育委員会の所管事項	10人以内																														
都市企業 常任委員会	市民自治部・都市活力部・都市交通部・伊丹病院・上下水道部、交通局・ポータル・事業部の所管事項	10人以内																														
委員会の名称	設 置 目 的	定 数																														
飛行機騒音対策 特別委員会	飛行機騒音に関して自主する機体に対し機種の比較を行い、市民生活の安定を期することを目的とする。	13人以内																														
議会改革検討 特別委員会	市民に開かれた議会の構築並びに議員の充実及び活性化を図るため、さらなる議会改革を検討し、推進することを目的とする。	13人以内																														
市立伊丹病院検討 特別委員会	総合病院設置に向けての機体に対し機種の比較を行い、市民生活の安定を期することを目的とする。	13人以内																														
予算等審議 特別委員会	一般会計・特別会計並びに企業会計の予算等を審議	25人以内																														
決算審査 特別委員会	一般会計・特別会計並びに企業会計の決算を審議	25人以内																														

順路について

見学の順路	所要時間
委員会室	5分
本会議場	10分
議長室	5分
議員総会室	5分
傍聴席	5分



Aは、議会棟エレベーターで委員会室へ移動

4 参加者からの主な質問

- ・古くなった救急車と化学車は、廃棄もしくは売却しているのか。機器も同様か。
- ・消防救急デジタル無線は、前回、いつ更新したのか。
- ・鴻臚館とは、どのような施設なのか。
- ・来年3月に完成予定の庁舎市民広場の具体的な活用案は。
- ・避難所として体育館を使用する際、ソーラーパネルで、どの程度空調を使えるのか。
- ・移住・定住促進の具体案は。
- ・グリーン社会、カーボンニュートラルの実現について伺う。
- ・公共施設等への太陽光発電設置事業によるCO₂の削減効果は。
- ・阪神・淡路大震災の啓発事業は年何回行っているのか。また、日程・場所の告知は、広報及びことば蔵からのチラシのみなのか。
- ・防災備品の調達と残りの小学校への設置状況、講師謝礼、化学車の用途の想定、職員のメンタルヘルスの状況は。
- ・学校への太陽光発電設備の設置による電磁波過敏症の児童生徒への影響や、体調不良により教育を等しく受ける権利を得られなくなってしまった子どもへの対応について。設置した学校と未設置の学校とでの生徒児童の身体的・精神的状態の比較は行うのか。
- ・チームオレンジのメンバーは、どのような人なのか。
- ・介護人材の確保をどのように行っていくのか。
- ・今後、国民健康保険はどうなるのか、保険税は上がるのか。
- ・保育所の待機児童の状況はどうなっているか。
- ・保育士の人材確保事業の中で、教育ローン返済が追加されたとあるが、具体的な内容は。
- ・児童くらすの民間誘致だが、児童くらすはよく利用されているのか。
- ・不登校対策は。
- ・中学校給食の全額無償化は今後も継続されるのか。
- ・医療費が増加している原因はわかっているのか。
- ・不登校が多い原因はわかっているのか。
- ・不登校対策パッケージはどのようなものなのか。
- ・花火大会に特別観覧席を設ける理由は。
- ・病院で働かされている非正規職員の地位向上に向けて、施策等は何か考えられているのか。
- ・市バスの運転士の確保や、減便防止対策について伺う。
- ・昆陽池トイレの改修について、何カ所工事をされるのか。また、金額が高いことと不調になった理由は。
- ・(仮称)伊丹交流センターへのアクセス方法は。また、5つのセンターの閉鎖により、高齢者をはじめ、近くで人と会う機会が少なくなるのではないか。
- ・水道の漏水調査を行う機能、診断予測機能について伺う。
- ・伊丹交流センター整備事業の事業内容を詳しく教えてほしい。
- ・昆陽池公園トイレのことも含めて今後の新しい公共施設のトイレ等は、どのように考えているか。男女は、これまでと同じように分けることになるのか。
- ・昆陽池公園に新設されるトイレをスワンホールに近い場所に設置する理由は。

5 アンケート集計結果

議会報告会 午前の部 アンケート集計 回答総数：19

1. 報告会を何で知りましたか 複数回答可

1	市議会だより	12	57%
2	伊丹市議会の公式ホームページ	1	5%
3	友人知人からの誘い	4	19%
4	SNS	2	10%
5	その他	2	10%

2. 予算報告の内容はいかがでしたか？

1	とても分かりやすい	4	21%
2	分かりやすい	11	58%
3	わかりにくい	1	5%
4	とてもわかりにくい	0	0%
5	どちらでもない	0	0%
6	無回答	3	16%

1	とても分かりやすい	6	32%
2	分かりやすい	10	53%
3	わかりにくい	0	0%
4	とてもわかりにくい	0	0%
5	どちらでもない	0	0%
6	無回答	3	16%

1	とても分かりやすい	6	32%
2	分かりやすい	9	47%
3	わかりにくい	0	0%
4	とてもわかりにくい	0	0%
5	どちらでもない	1	5%
6	無回答	3	16%

3. 全体の時間は？

とても長い	0	0%
長い	1	5%
ちょうどよい	11	58%
短い	1	5%
とても短い	0	0%
無回答	6	32%

4. 参加の感想は？

とても満足	4	20%
満足	10	50%
どちらでもない	3	15%
不満	0	0%
とても不満	1	5%
無回答	2	10%

5. お住まいは？

市内	19	100%
その他	0	0%
無回答	0	0%

(市内：摂陽4、有岡2、花里2、鴻池2、笹原2、鈴原2、天神川2、稲野1、伊丹1、桜台1)

6. 年齢層

10代	0	0%
20代	0	0%
30代	1	5%
40代	1	5%
50代	12	63%
60代	2	11%
70代	2	11%
80代	1	5%
無回答	0	0%

7. 今回の議会報告会でご意見があればお願いいたします。

- 初めて参加したが、次回も参加したい。
- 初めて参加した。議員の仕事がわかりすごく有意義な時間だった。また機会があれば参加したい。
- 休憩が少し長いのでは？
- 質問に丁寧に答えていただきありがとうございました。答えられなかった質問も含めホームページなどで回答いただければ幸いです。
- 1つ1つの予算の金額等が適正かどうか聞いてもわからなかった。
- 市民活動に関する話が聞きたかった。
- 質疑応答はわかりやすかった。
- 分科会ごとの報告会があれば、より内容が詳しく聞けて、質問等も出やすいと思いました。
- 早く資料がほしい。今回の回答について書面の公開はあるのか。
- 初めての見学で興味があった。議員の仕事も少し理解できました。たくさんの事を考えなければならぬが、その立場に立って考えてほしい。
- いい勉強になった。
- 初めて参加したが、とても興味深い内容だった。質疑応答については、短い時間でよくわかる回答(丁寧な回答)で良かった。また機会があれば参加したい。
- 大変満足しているが、より多くの市民参加があればもっと良かった。
- 予習をしなければ理解できないので、市議会だよりや、ホームページ議会報告会のお知らせで事前に見ておいたほうが良い資料の案内(添付またはURL)をしてほしい。
- 市政に興味があるベテラン市民向けの報告会だと思った。本日も参加する方は興味あって市政を勉強している方々だと思うので、これで良いと思う。ただ、若者や子どもなどへの市政への興味を持ってもらい知ってもらうためには、「週刊子どもニュース(池上さん)」のような報告会を企画されても良いかと思う。
- 報告会についてではないが、市民活動グループ(団体)と分科会の交流会等があれば、お金で解決できないことも良い方向になることもあるのでは？と思った。「官」だけではお金も人も足りない所を「民」も一緒に協力できればいいと思う。

1. 報告会を何で知りましたか 複数回答可

市議会だより	2	14%
伊丹市議会の公式ホームページ	0	0%
友人知人からの誘い	10	71%
SNS	0	0%
その他	2	14%

2. 予算報告の内容はいかがでしたか？

【総務政策分科会】

1 とても分かりやすい	0	0%
2 分かりやすい	6	43%
3 わかりにくい	5	36%
4 とてもわかりにくい	1	7%
5 どちらでもない	2	14%
6 無回答	0	0%
	14	

【文教福祉分科会】

1 とても分かりやすい	3	21%
2 分かりやすい	11	79%
3 わかりにくい	0	0%
4 とてもわかりにくい	0	0%
5 どちらでもない	0	0%
6 無回答	0	0%
	14	

【都市企業分科会】

1 とても分かりやすい	1	7%
2 分かりやすい	11	79%
3 わかりにくい	2	14%
4 とてもわかりにくい	0	0%
5 どちらでもない	0	0%
6 無回答	0	0%
	14	

3. 全体の時間は？

とても長い	4	29%
長い	6	43%
ちょうどよい	2	14%
短い	1	7%
とても短い	0	0%
無回答	1	7%

4. 参加の感想は？

とても満足	1	7%
満足	11	79%
どちらでもない	2	14%
不満	0	0%
とても不満	0	0%
無回答	0	0%

5. お住まいは？

1 市内	13	93%
2 その他	1	7%
6 無回答	0	0%

(市内：稲野 10、鴻池 1、その他 2)

6. 年齢層

10代	8	62%
20代	0	0%
30代	2	15%
40代	2	15%
50代	0	0%
60代	0	0%
70代	0	0%
80代	0	0%
無回答	1	8%

(その他、7歳1)

7. 今回の議会報告会でご意見があればお願いいたします。

- もう少し細かい事を詳しく教えてほしい。
- 全体的で表面的な事しかわからなかった。
- 学生向けに簡単な説明も入れてみたらいいと思う。(政治とは何か？伊丹市議会の仕事・やっていること・取り組み)
- 伊丹市議会の皆様が仲良さそうでよかった。
- ちょっと難しかった。
- 子ども向け議会報告をしてはどうか。議案報告内容を子どもが直接かかわるものだけに特化、わかりやすい言葉と資料にするとか。学校の授業の一環にしてもいいかも。
- 初めて参加した。子どもたちに市政へ関心を持ってほしいという思いから、まずは親である自分が行動しようと思った。子どもたちのために優しく説明してくださる配慮も感じうれしかった。

開かれた議会 親しまれる議会を目指して

伊丹市議会 だより

May.2, 2024 vol.251

CONTENTS

vol.251の主な内容

- P.2~5... 代表質問
- P.5 個人質問
- P.6~7... 議案審査
- P.7 議決結果
- P.8 人事



伊丹市議会



伊丹市マスコット
たままる

委員会の視察報告
市議会からのお知らせ
会議の予定

各議員の質問等の動画をスマートフォン等で簡単に
ご覧いただけるよう、二次元コードを掲載して
います。(通信費は利用者負担になります。)



第4回 伊丹市議会

議会報告会 & 議会ツアー

5月19日 日

場所 伊丹市議会 本会議場

市役所1階、
多目的スペース横の
議会棟入口から
お入りください。

時間 【午前の部】10:00~12:00 【午後の部】15:00~17:00

ご案内 事前の参加申し込みは不要です。
希望者には、議会報告会後に議会ツアー(30分程度)を実施します。
※傍聴席に磁気ループを設置しています。また、親子傍聴席もあります。
小さなお子様連れの方、障がいをお持ちの方、安心してご参加ください。
ご利用の方は受付の際にお申し出ください。

議会ツアー
30分程度



お問い合わせ 伊丹市議会事務局

☎072-783-1344 ☎072-784-8092
✉shigikai-g@city.itami.lg.jp

詳細は市議会
ホームページで
お知らせします。



6 報告会の検証

<広報について>

- 議会だよりを活用して議会報告会の開催を案内することで、市民に周知することもでき、また、予算削減もできたため良かった。

<運営について>

- 各議員が、互いに補完し合いながら、それぞれの役割を一生懸命行っていた。
- 3階の誘導係は、エレベータを降りた場所に配置したほうがよかった。
- アンケートを回収する回数を複数回にすること、また、アンケートの回収時間を丁寧に説明する必要があった。
- 午後の部は、企画段階から子ども議会として開催したほうがよかった。質疑応答の時間は、報告内容に対する質疑ではなく、参加者からの要望のみになってしまった。
- 質疑応答の時間に、参加者から要望のみがなされた場合の対応方法について、事前に検討しておく必要がある。
- 期数の長い議員を議場に配置したほうが、参加者からの質疑応答への助言をいただけたと思う。
- オンライン配信の方法を、本会議等で利用しているインターネット中継のページではなく Zoom による配信としたことで、従来と視聴場所や方法が異なり、視聴される方にはわからない状況だった。また、事前に設定方法等を確認する必要がある。
- オンラインでの配信映像を編集し録画配信することで、議会報告会をアピールできると考える。

<報告・質疑応答について>

- 全体として事業の説明に偏っていた。あくまでも議会の報告会であるため、議会での議論の内容を報告してもよかった。
- 報告内容については、ペーパーレスの観点からモニター表示のみとしたが、参加者からメモを取る手段がなかったという意見があったので、紙による資料も用意したほうがよかった。
- 参加者からの質問を整理するのに時間がかかった。答弁する正副座長の負担が大きかった。
- 質疑応答の際に個人の見解を述べた部分があった。本会議や委員会での議論内容ではなく、議会の公式見解とは異なることを発言されたことは言語道断である。

<議会ツアー>

- 参加者から多くの質疑があったので、実施してよかった。

<その他>

- 子どもたちが参加を希望するのであれば、事前の委員会で提案すべきである。子ども議会は一つの考えとしてあるが、委員会での事前提案は必要である。